首都圏モビリティEMC技術研究会
第8回　実験会　開催のご案内
『 ISO11451-4/ISO 11452-4
BCI TWC試験法に関する実験会』

近年、自動車を含むモビリティの急速な電子化に伴い、電磁波ノイズの抑制やノイズ耐性に対する要求は益々高くなっており、モビリティ関連分野においてEMC技術を支える人材の養成が急務となっています。

本研究会は、首都圏におけるEMC技術に関する企業横断、産学連携活動を通して、EMCにまつわる知識や経験の共有・継承、及びEMC技術者の育成を図るとともに、人的交流を深め、EMC業界の活性化を目的として活動しております。

この度、第8回目の活動として『**ISO11451-4/ISO 11452-4、BCI TWC試験法に関する実験会**』を開催します。参加を希望される方は下記に記載しましたURLより申込みをお願いいたします。皆様のご参加をお待ちしております。

- 開催日時　　令和８年11月27日（金）12:30 ～ 17:00
- 会 場　　（地独）神奈川県立産業技術総合研究所
  2F　カンファレンスルーム
  〒243-0435　神奈川県海老名市下今泉705-1
- 開催形式　　会場での対面開催
- 申込方法　　以下のWebページよりお申し込みください。 定員４０名程度
  https://www.kistec.jp/mobility-emc/
- 対 象　　首都圏地域に事業所等が所在する企業
  教育機関、試験研究機関、産業支援機関等
  及び、これらに属する個人
- 参 加 費　　無　料

お問い合わせ先
首都圏モビリティEMC技術研究会（（地独）神奈川県立産業技術総合研究所内）
E-mail sm-mobility_emc@kistec.jp　TEL 046-236-1500（代表）
URL：https://www.kistec.jp/mobility-emc/

第8回　実験会/交流会　プログラム

12:30～12:40	開催の挨拶	首都圏モビリティEMC技術研究会　会長 日産自動車　木村 肇 氏
12:40～14:10	ISO11451-4/ISO11452-4 BCI TWC試験法　原理説明	沖エンジニアリング　丸山 敏彦 氏 EML　平賀 則秋 氏
14:10～14:40	6GHzに対応した試験評価 設備のご提案	丸文　横塚　慎太郎 氏
14:40～15:00	休　憩	
15:00～16:20	ISO11451-4/ISO11452-4 BCI TWC試験法　実験会	沖エンジニアリング　丸山 敏彦 氏 EML　平賀 則秋 氏
16:20～17:00	技術ディスカッション　／　質疑応答	
17:20～18:30	懇親会(Max 40名　¥1,000の会費制、当日徴収となります) **※ 参加する/しない　については　実験会申し込み時にご確認致します。**	

講演概要

ISO11451-4/ISO11452-4　BCI TWC試験法　　沖エンジニアリング　丸山　敏彦　氏
EML　平賀　則秋　氏

BCI/TWC試験を行う上で抑えておくべき試験法の原理説明や、試験を行う上で注意すべき事項の説明をして頂きます。

6GHzに対応した試験評価設備のご提案　丸文　横塚　慎太郎　氏

UN R10.07版より必須要求となった、6GHzイミュニティ対応に役立つ試験評価設備の紹介をして頂きます。

開催会場までのご案内

開催会場

神奈川県立産業技術総合研究所

https://www.kistec.jp/

〒243-0435　神奈川県海老名市下今泉705-1

アクセス

・小田急線、相鉄線（相模鉄道線）

「海老名駅」より徒歩約18分

・JR相模線「海老名駅」より徒歩約15分

★神奈川中央交通バス（海01, 海02, 海09）

「海老名駅西口」⇒「今泉」下車　徒歩3分



首都圏モビリティEMC技術研究会に参加しませんか？

参加のメリット；今後、会員限定の技術交流会や公開実験等を開催予定
※会員登録につきましては研究会ホームページを参照ください。
（URL:https://www.kistec.jp/mobility-emc/）

首都圏モビリティEMC技術研究会について

1. 目的

近年、自動車を含むモビリティの急速な電子化に伴い、電磁波ノイズの抑制やノイズ耐性に対する要求は益々高くなってきており、モビリティ関連分野においてEMC技術を支える人材の養成が急務となっている。
本研究会は、首都圏におけるEMC技術に関する企業横断、産学連携活動を立ち上げ、EMCにまつわる知識や経験の共有・継承、及びEMC技術者の育成を図るとともに、人的交流を深め、EMC業界の活性化を目的とする。

2. 活動内容

（1）講習会、共同実験、勉強会

・モビリティ関連のEMC規格の動向やノイズ対策技術等の紹介
・モビリティ関連のEMC試験に関する共同実験会や対策法の勉強会など

（2）情報交換、技術交流

・会員間の情報交換、交流の機会創出
・会員とEMC関連メーカの情報交換の場の創出

（3）その他

・本会の目的を達成するために必要な活動

3. 組織

会長　：木村　肇　（日産自動車株式会社）
副会長：高杉　友洋　（いすゞ自動車株式会社）
事務局：（地独）神奈川県立産業技術総合研究所　電子技術部

4. 入会資格

首都圏地域に事業所等が所在する企業、教育機関、試験研究機関、産業支援機関等及びこれらの機関に属する個人。
会費は無料とする。

5. 運営委員会メンバー

会社・機関名	地域	氏名	備考
日産自動車 ㈱	神奈川県 厚木市	木村 肇	会長
いすゞ自動車 ㈱	神奈川県藤沢市	高杉　友洋	副会長
(地独)神奈川県立産業技術総合研究所	神奈川県 海老名市	土屋 明久	事務局
(一財) 日本品質保証機構	東京都 八王子市	塚原 仁	
(一社) KEC関西電子工業振興センター	京都府 相楽郡	峯松 育弥	
㈱ UL Japan	神奈川県 平塚市	吉田 克美	
沖エンジニアリング ㈱	埼玉県 本庄市	丸山 敏彦	
㈱ テクノサイエンスジャパン	東京都 世田谷区	山井 清貴 野尻　操	事務局
㈱ ノイズ研究所	神奈川県 相模原市	石田 武志	
菊水電子工業 ㈱	神奈川県 横浜市	大山 勇司	
トヨタ自動車 ㈱	愛知県 豊田市	野島 昭彦	賛助委員